

KSN 通信 VOL.146

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

7月は「七夕月」ともいい、7日は五節句のひとつの「七夕」です。これは中国から伝わってきた宮中行事で、麦が無事に実ったことへの感謝の意が込められています。この日に、素麺をいただく習わしがありますが、素麺の原型は小麦粉を練って細長くし縄のように編んだ「索餅」という食べ物だったといわれています。また、七夕飾りの「巾着」には、お金に困らないように、「投網」には海の恵みへの感謝と豊漁への願いを、「くす籠」には整理整頓や物を粗末にしないように、「折り鶴」には家族の長寿への願いを、「紙衣」には裁縫の上達や着る物に困らないように、「吹き流し」には織姫の織り糸を表すなど、それぞれに意味が込められています。



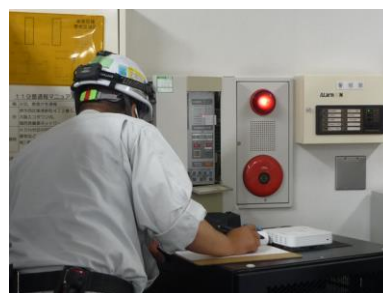
■ KSN の取り組み

■ 緊急時対応訓練ならびに消防点検を実施しました

弊社では、平時より事故のないよう安全な工場運転を心掛けておりますが、万一の火災等緊急事態に備え、迅速かつ適切な対応が取れるよう対策マニュアルを作成し、消火器による消火活動等の訓練を行っております。また、屋内外に設置している消火器の状態、火災報知器が正常に動作しているか等につきましては、専門の方に点検して頂いております。



消火器の使用方法の確認および緊急時対応訓練を行っています。



警報装置の動作確認をして頂いています。

■ 環境ニュース

■ 産業廃棄物処理施設の設置、産業廃棄物処理業の許可等に関する状況(平成29年度実績等)について

環境省では、産業廃棄物行政を推進する上での基礎資料を得るため、産業廃棄物処理施設の設置及び産業廃棄物処理業の許可等に関する状況、広域的処理認定業者による産業廃棄物の回収状況等並びに産業廃棄物の最終処分場の残存容量等を把握するための調査が施されており、今回、平成29年度実績等の取りまとめが公表されました。許可を受けた産業廃棄物処理施設の数、中間処理施設数が19,107件、最終処分場数が1,650件となっており、前年度より49施設(同約0.2%)減少しています。産業廃棄物処理業の許可件数は208,981件、特別管理産業廃棄物処理業の許可件数は20,687件です。また、広域的処理認定業者による産業廃棄物の回収量は693,759t、再生利用認定業者による産業廃棄物の再生利用量は135,410tでした。最終処分場の残存容量は15,925万m³、最終処分場の残余年数は16.4年です。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク
〒592-8331
大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）
FAX：072-320-9004